

ハイレベル量子人材 育成プログラム

世界が求める、
量子プロフェッショナルへ



材料開発、金融、物流、医療——
あらゆる分野を変革する次世代の計算技術。
社会実装の最前線で量子産業を牽引する
高度専門人材育成プログラム。

量子コンピュータは、材料開発、金融、物流、医療など、あらゆる分野に大きな変革をもたらす可能性を持つ次世代の計算技術として、世界中で研究開発と社会実装に向けた取り組みが進められています。一方で、量子技術を深く理解し、実際の開発や応用に携わることのできる専門人材は世界的に不足しており、産業界・学術界の双方において人材育成が喫緊の課題となっています。

「ハイレベル量子人材育成プログラム」はこのような背景を踏まえ、量子コンピューティング技術の発展と社会実装を牽引する、高度専門人材の育成を目的とした教育プログラムです。

本プログラムでは、①量子アルゴリズムやアプリケーション開発を学ぶ「応用ソフトウェア領域」と、②量子コンピュータを動作させるための「システムソフトウェア領域」の2つのコースを設けています。これらを通じて、応用開発とシステム基盤の両面から、将来の量子コンピュータ産業を支える高度専門人材の育成を目指します。

• 応募締切

2026年

5月22日(金) 正午まで

• コース

- 量子システムソフトウェアエンジニア育成コース
- 量子コンピュータ技術エキスパート養成コース
(旧・量子ソフトウェア勉強会)

• 受講期間

9か月

• 受講費用

330,000円(税込)/1名* **学生は無料**

* コースにより条件が異なります。詳しくは裏面をご覧ください。

● コース紹介

量子システムソフトウェア エンジニア育成コース

コース概要

量子コンピュータを動作させるためのシステム領域（システムソフトウェア・ミドルウェア）を極める9か月の学習コース。大阪大学QIQBが開発したソフトウェアスタックで実践的スキルを習得し、日本発の量子産業を牽引する人材へ。

受講対象者

- ・量子情報産業に関わっている/今後関わろうとする企業のエンジニア
- ・量子情報分野に関心のある学生 など

到達目標

- ・超伝導量子コンピュータの動作の根底を支える、量子ビット制御技術の深い理解
- ・量子システムソフトウェア・ミドルウェアにおける、実践的な開発スキルの習得
- ・日本の量子産業の未来を共に創る、参加者間のネットワーク形成

受講期間

9か月

受講形式

- ・導入編：座学（オンライン/オンサイト）
- ・実習編：グループワーク（オンライン）

受講要件

あり
詳しくは下記、詳細ページよりご確認ください。

受講費用

330,000 円（税込）/1名（学生は無料）

応募締切

2026年5月22日（金）正午まで

応募方法 / 詳細ページ



各コースの受講要件など詳細は、公式 Web サイトにて公開しています。
ご希望のコースを選択のうえ、それぞれの専用ページよりお申し込みください。

URL | <https://qiqb.osaka-u.ac.jp/education/aqtd-program>

量子コンピュータ技術エキスパート 養成コース（旧・量子ソフトウェア勉強会）

量子コンピュータの応用・アプリケーション開発に関するソフトウェア技術とその開発に必要なミドルウェア・ハードウェアに関する知識と実践力を幅広く習得できるコース。これまでの5年間で、延べ780名以上が参加。ハンズオンやグループワークを通して、実践的スキルを備えた量子人材へ。

- ・量子技術、特に量子ソフトウェアに関心をお持ちの方
- ・研究開発や量子ビジネスに関心のある学生・企業エンジニアなど

- ・量子計算の基礎から量子科学計算、量子機械学習、金融などの幅広い応用分野における高度な専門技術の習得
- ・共同研究や技術開発、採用活動につながるネットワークの構築
- ・量子コンピューティング技術の社会実装と普及を牽引する、量子人材への飛躍

9か月

- ・前半：座学（オンライン/e-learningサイト/オンサイトでの実機見学会）
- ・後半：グループワーク（オンライン/オンサイト）

あり
詳しくは下記、詳細ページよりご確認ください。

330,000 円（税込）/1名*（学生は無料）
*量子ソフトウェアコンソーシアム会員は一部無料枠あり。
詳しくは下記詳細ページよりご確認ください。

2026年5月22日（金）正午まで

主催：大阪大学 量子情報・量子生命研究センター（QIQB）

「量子システムソフトウェアエンジニア育成コース」は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）からの委託を受けた事業「人材育成 / 量子システムソフトウェア・ミドルウェアエンジニア育成プラットフォーム」の一環として大阪大学が実施するものです。

「量子コンピュータ技術エキスパート養成コース」（旧・量子ソフトウェア勉強会）は、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）からの委託を受けた事業「共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）」の一環として大阪大学 量子ソフトウェア研究拠点が実施するものです。

